

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38488
事業名	硬式野球場整備費					
評価担当課	所属名	ス)スポーツ部 施設課				
	課長名	井上 昭	担当者名	大石 力	電話番号	011-211-3045
施策名	主	都市基盤の維持・保全と防災力の強化				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	2022年度の工事着手を目指し、各種調整・設計等をすすめる。			
		長期	アマチュア野球の普及と振興を図る			
	取組内容	硬式野球場の供給不足を解消するため、既存軟式野球場を硬式野球場に整備し、硬式野球を取り巻く環境の改善を図る。				
	実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・配置及び基礎形式変更に伴う基本設計の修正、追加地質調査・測量 ・スタンド工事及びグラウンド工事の実施設計、工事に向けた工事担当部局との調整 ・モエレ沼デザイン監修機構によるデザイン監修 ・モエレ処理場上に建築物等を設けることによる処理場への影響に関する環境局との協議 				
事業実施における工夫点	硬式野球場の整備にあたっては、施設数を増やすのではなく、既存の軟式野球場を有効活用することで、「施設総量の適正化」と「機能の向上」の両立を図る。					
対象者	市民	開始	令和2年度	終了	令和6年度	
関連法令・条例・要綱等						
他都市の状況	政令市における人口当たり球場数では20都市中15位。札幌ドームなどプロ野球フランチャイズ球場を除くと16位。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	34,000	37,000	27,105	18,000	
うち特定財源	0	27,000	0	13,000	
人工	0.8	1.2	0.7	0.7	
人件費	5,760	8,640	5,040	5,040	
計(事業費+人件費)	39,760	45,640	32,145	23,040	
事業費の内訳	令和3年度決算	基本設計(建築部委託) 14,113千円 追加地質調査業務 7,453千円 追加測量業務 5,182千円 デザイン監修(みどりの推進部委託) 357千円			
	令和4年度予算	スタンド工事実施設計(建築部委託) 37,000千円 グラウンド工事実施設計(みどりの推進部委託) 24,109千円 デザイン監修 1,399千円 可燃性ガス調査 88千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	新たな硬式野球場の整備			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	-	-	-	建設工事開始	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	令和4年度建設工事開始に向け、配置及び基礎形式の変更に伴う基本設計、地質調査及び測量を実施した。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	モエレ沼公園の変更を加える場合にデザイン監修が必要であること、モエレ処理場の上に建設することによる影響等を考慮しなければならないことから、一般的な計画よりも時間を要するため、実施規模としては適切であったと考える。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	庁内関係部局及び関係団体と協議と並行して、設計、地質調査及び測量を行うことで、効率的に計画を進めることができた。実施手法は適切であると考える。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	関係団体の意見を聞きながら進めることで、競技者のニーズにこたえた計画とすることができた			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映				
今後の改善点	なし				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし			見直し効果額 (前年度)	0千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	配置や基礎形状の変更に対し、迅速に対応を行うことができたため、目標としていた令和4年度建設工事開始のスケジュールで進めることができた。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 令和4年度建築工事に着手。			
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 資材価格の高騰、設計による詳細検討により必要となった周辺への安全対策費の増額を要求する。			見直し効果額